



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

市川大夢さん 県中総体男子2・3年1500m第2位 東北大会へ！

7月22日(土)から宮城県中学校総合体育大会が各会場で行われました。本校からは陸上競技(会場:弘進ゴムアスリートパーク仙台)、卓球競技(会場:セキスイハイムスーパーアリーナ)に参加しました。大会では、日々の練習で努力してきた成果を十分に発揮した大会となりました。

特に陸上競技男子2・3年1500mに出場した市川大夢さん(3年)は、予選第3組で4分28秒64で1位通過、決勝では4分13秒91の自己ベストを叩き出し、第2位で東北大会出場権を獲得いたしました。東北大会は8月8日(火)～10日(木)、岩手県盛岡市にある岩手県宮陸上競技場で行われ、全力で走り切りました。たくさんの応援、大変ありがとうございました。

宮城県中学校総合体育大会【陸上競技】競技結果

2年男子100m	植草 亮司	予選第3組	記録	13秒29	第8位	予選敗退
3年男子100m	田部 一樹	予選第3組	記録	11秒51	第2位	準決勝進出
		準決勝第2組	記録	11秒62	第3位	準決勝敗退
共通男子400m	今野 太陽	予選第7組	記録	1分03秒79	第7位	予選敗退
2・3年男子1500m	市川 大夢	予選第3組	記録	4分28秒64	第1位	決勝進出
		決勝	記録	4分13秒91	第2位	東北大会出場

宮城県中学校総合体育大会【卓球】競技結果

個人戦 3年 高橋 拓夢 2回戦 1対3 将監東中 敗退

東北中学校総合体育大会【陸上競技】競技結果

2・3年男子1500m 市川 大夢 予選第2組 記録 4分20秒53 第8位 予選敗退



車いすバスケの凄さを体験！

7月20日(木)、人権啓発活動の一環として、車いすバスケットボール体験教室を行いました。「車いすバスケットボール」の体験を通し、障がい者スポーツに対する理解を深めるとともに、相手を思いやり、相手の立場に立った行動を身に付けるなど、人権意識の向上を図ることが目的です。

講師には、東京2020パラリンピック車いすバスケットボール女子日本代表ヘッドコーチの岩佐義明様、同じく日本代表の萩野真世選手に來校していただき、日本最高レベルの選手のプレーを目の前で見ることができました。何よりも、足に障害があっても、上半身を上手に使うことで車いすを操り、さらには、迫力あるスピードでボールをコントロールしてシュートを決める姿に大変感動しました。

また、一人一人が車いすに乗る経験。車いすを利用されている方の視点に立って大変さを実感し、障がいを抱えている方への理解を深める良い機会となりました。



生徒会レク 全校生徒で楽しみました！

夏休みに入る前の7月19日(水)、生徒会レクリエーションを行い、全校生徒及び教職員で楽しみました。内容は①謎解きストラックアウト！②先生の私物を探せ！の2つで、3つの班に分かれチーム戦で行いました。

謎解きストラックアウト！は壁に貼られた9枚の紙にボールを当て、当たった紙の裏に書かれてある問題を解いていくゲームです。まずはボールを当てるのに必死になるなど、大変夢中になって取り組みました。続いて行われた先生の私物を探せ！では、校舎内のあらゆる場所に先生方の私物が隠され、それを見つけるだけでなく誰先生の私物かを当てなければなりません。「意外なものがある先生の持ち物だった。」など、驚きと笑いのある楽しい時間となりました。企画をしてくれた生徒会レクリエーション実行委員会のみなさん、大変ありがとうございました。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

雄大な自然に触れ、団結力を発揮した「自然体験の旅」



6月29日・30日に、5・6年生が「自然体験の旅」に行ってきました。活動の舞台となったのは蔵王です。雄大な自然の中では、普段の生活以上に、自分たちの力でやり遂げる芯の強さ、協力する心、相手への思いやりの気持ちが求められます。9名の子供たちは、見事、どの活動もやり遂げることができ、より一層団結力を強めることができました。その支えとなっているのは、日頃の生活で培った力です。当日を迎えるまでにたくさん意見を交わし、準備を進めてきました。普段の豊かな関わり合いが土台となり、今回の活動の成功につながりました。

たくさん水に親しんだ水泳教室

6月13日、19日、7月14日の3回にわたって水泳教室を実施しました。昨年度同様、白石市にあるスポーツメイト白石蔵王を借用して活動しました。子供たちは、昨年度の泳ぎの感覚をすぐに取り戻して、勢いよく活動を始めました。少しでも上手に泳げるようにと、指導者の助言をしっかりと聞いて練習していました。初めて大きなプールに入った1年生も、プール台があるおかげで、安心して活動することができました。水中ぶくぶくや棒拾いなど楽しんで挑戦していました。一度身に付けた泳ぎの感覚は体が覚えています。来年度の活動につなげたいと思います。



復活！全校給食！

7月3日に「全校給食」を再開しました。これまでのコロナ禍では密集を避けるため、3年生以上は教室で、1・2年生のみ食堂で給食を食べていました。コロナ禍が落ち着いた7月より、全校が食堂に集まり、給食をとるようになりました。縦割り班ごとにテーブルにつき、給食当番を輪番制で担当します。全校で協力しながら配膳や片付けをする、とても微笑ましい姿が見られています。もちろん、換気をきちんとし、おしゃべりを控える感染症対策をとりながらの食事となっています。



満開になった 人権の花



子供たちは、朝登校すると、天気に合わせてながら花の水やりをします。この花は、6月6日に植えた「人権の花運動」の花です。子供たちは、花の世話を通して、命の尊さ、命あることへの感謝の気持ちを学び、優しさや思いやりの気持ちを育んできました。はじめは、プランターが広く感じるほど、小さかったペチュニアとマリーゴールドの苗でしたが、これほどまでに育ち、美しく咲き誇っています。お世話いただいた人権擁護委員の皆様、役場の皆様、ありがとうございました。